

1. データ形式
- 形式：XML形式
- ＜XX＞と＜/XX＞のようにタグと呼ばれる記号で文字を囲むことで、各項目の内容を記載します。
- スラッシュのついていないタグが始まりを示し、スラッシュのついたタグが終わりを示します（セットイメージは（注1）をご覧ください）。
- 文字コード：UTF-8（BOM 無し）
- 改行コード：LF
- 1回にアップロードできる最大明細数：600件（注1）
2. レコードフォーマット
- 「属性」欄の記載について
- text：英字・数字・記号 date：年月日 decimal：小数
- カッコ内は最大バイト数（decimal（X,Y）の X は小数点の1バイト分を除く最大バイト数、Y は小数点以下バイト数です）。半角文字は1文字あたり1バイトになります。
- ISO20022（MX）形式 «仕向送金 送金明細データ XML形式»のダウンロードファイルでもそのままアップロード可能です。
- データ値に改行は使用できません。

○：必須、△：条件付き必須（セット条件は内容欄をご確認ください。）

項番	XML タグ													Message Item	属性	必須		繰返最大数	使用可能文字タイプ (注2)	内容
	階層															タグ	値			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13							
1	<Document>													Document	-	○			-	[XMLドキュメントルート] 以下の内容をXMLタグにセット（△は半角スペース） <Document△ xmlns="urn:iso:std:iso:20022:tech:xsd:pain.001.001.09">
2	<CstmrCdtTrfInitn>													Customer Credit Transfer Initiation V09	-	○			-	[電文のID] XMLタグをセット
3	<GrpHdr>													Group Header	-	△			-	[ヘッダ情報] 配下にセットする場合、XMLタグをセット
4	<InitgPty>													Initiating Party	-	△			-	[送金代行会社] 配下にセットする場合、XMLタグをセット ※送金代行会社は通常は利用しません。 真に必要な場合のみご利用ください。
5	<Nm>													Name	text(140)	△	△		Type B	名前をセット ※送金代行会社を設定する場合、必ずセット
6	<PstAdr>													Postal Address	-	△			-	[送金代行会社の住所]（注3） 配下にセットする場合、XMLタグをセット
7	<Dept>													Department	text(70)				Type B	部署をセット
8	<SubDept>													Sub Department	text(70)				Type B	課をセット
9	<StrtNm>													Street Name	text(70)				Type B	町域 / 番地をセット
10	<BldgNb>													Building Number	text(16)				Type B	建物番号をセット
11	<BldgNm>													Building Name	text(35)				Type B	建物名をセット
12	<Flr>													Floor	text(70)				Type B	建物(階)をセット
13	<PstBx>													Post Box	text(16)				Type B	私書箱をセット
14	<Room>													Room	text(70)				Type B	部屋番号をセット
15	<PstCd>													Post Code	text(16)				Type B	郵便番号をセット
16	<TwnNm>													Town Name	text(35)	△	△		Type B	市区町村をセット ※送金代行会社を設定する場合、必ずセット
17	<TwnLctnNm>													Town Location Name	text(35)				Type B	区域をセット
18	<DstrctNm>													District Name	text(35)				Type B	地方/郡/地域をセット
19	<CtrySubDvsn>													Country Sub Division	text(35)				Type B	都道府県 / 州をセット
20	<Ctry>													Country	text(2)	△	△		Type G	国名（国コード）をセット ※送金代行会社を設定する場合、必ずセット
21	<Id>													Identification	-	△			-	[ID] 配下にセットする場合、XMLタグをセット [事業体ID]または[個人ID]のいずれかをセット可能
22	<OrgId>													Organisation Identification	-	△			-	[事業体ID] 配下にセットする場合、XMLタグをセット
23	<AnyBIC>													Any BIC	text(11)				Type F	BIC(SWIFTコード)をセット
24	<LEI>													LEI	text(20)				Type F	LEI (Legal Entity Identifier) をセット
25	<Othr>													Other	-	△			-	配下にセットする場合、XMLタグをセット
26	<Id>													Identification	text(35)	△	△		Type A	IDをセット ※事業体IDをセットする場合、必ずセット
27	<SchmeNm>													Scheme Name	-				-	[IDの総称] 配下にセットする場合、XMLタグをセット コード形式またはテキスト形式のいずれかをセット可能
28	<Cd>													Code	text(4)				Type G	コード形式のIDをセット（注4） (例) TXID
29	<Prtry>													Proprietary	text(35)				Type A	テキスト形式のIDをセット (例) Tax Identification Number
30	<Issr>													Issuer	text(35)				Type A	IDを発行した事業体をセット
31	<PrvtId>													Private Identification	-	△			-	[個人ID] 配下にセットする場合、XMLタグをセット
32	<DtAndPlcOfBirth>													Date And Place Of Birth	-	△			-	配下にセットする場合、XMLタグをセット
33	<BirthDt>													Birth Date	date(10)	△	△		-	生年月日(YYYY-MM-DD)をセット ※個人IDをセットする場合、必ずセット
34	<PrvcOfBirth>													Province Of Birth	text(35)				Type A	出生の州をセット
35	<CityOfBirth>													City Of Birth	text(35)	△	△		Type A	出生の都市をセット ※個人IDをセットする場合、必ずセット
36	<CtryOfBirth>													Country Of Birth	text(2)	△	△		Type G	出生国（国コード）をセット ※個人IDをセットする場合、必ずセット

項番	XML タグ													Message Item	属性	必須		繰返 最大 数	使用可能 文字 タイプ (注2)	内容
	階層															タグ	値			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13							
37														<Othr>	Other	-	△		-	配下にセットする場合、XMLタグをセット
38														<Id>	Identification	text(35)	△	△	Type A	IDをセット ※個人IDをセットする場合、必ずセット。 居住国が日本の場合、個人番号（マイナンバー）は セットしないでください。
39														<SchmeNm>	Scheme Name	-			-	[IDの総称] 配下にセットする場合、XMLタグをセット コード形式またはテキスト形式のいずれかをセット可能
40														<Cd>	Code	text(4)			Type G	コード形式のIDをセット （注4） (例) TXID ※居住国が日本の場合、「NIDN」 (National Identity Number) はセットしないでください
41														<Prtry>	Proprietary	text(35)			Type A	テキスト形式のIDをセット (例) Tax Identification Number ※居住国が日本の場合、個人番号（マイナンバー）に 相当する総称はセットしないでください
42														<Issr>	Issuer	text(35)			Type A	IDを発行した事業体をセット
43														<CtryOfRes>	Country Of Residence	text(2)			Type G	居住国（国コード）をセット （住所の国名と居住国が異なる場合）
44														<PmtInf>	Payment Information	-	○	600	-	[送金明細] XMLタグをセット ※複数の送金明細をセットできます （注1）
45														<PmtInfId>	Payment Information Identification	text(35)			-	セット不要
46														<ReqdExctnDt>	Requested Execution Date	-	○		-	[送金指定日等] XMLタグをセット
47														<Dt>	Date	date(10)	○	○	-	送金指定日(YYYY-MM-DD)をセット
48														<Dbtr>	Debtor	-	△		-	[送金依頼人] 配下にセットする場合、XMLタグをセット
49														<Nm>	Name	text(140)			-	セット不要 （お届出の「英文社名」がセットされます）
50														<PstlAdr>	Postal Address	-			-	セット不要 （お届出の「英文住所」がセットされます）
51														<Dept>	Department	text(70)			-	セット不要
52														<SubDept>	Sub Department	text(70)			-	セット不要
53														<StrtNm>	Street Name	text(70)			-	セット不要
54														<BldgNb>	Building Number	text(16)			-	セット不要
55														<BldgNm>	Building Name	text(35)			-	セット不要
56														<Flr>	Floor	text(70)			-	セット不要
57														<PstBx>	Post Box	text(16)			-	セット不要
58														<Room>	Room	text(70)			-	セット不要
59														<PstCd>	Post Code	text(16)			-	セット不要
60														<TwnNm>	Town Name	text(35)			-	セット不要
61														<TwnLctnNm>	Town Location Name	text(35)			-	セット不要
62														<DstrctNm>	District Name	text(35)			-	セット不要
63														<CtrySubDvsn>	Country Sub Division	text(35)			-	セット不要
64														<Ctry>	Country	text(2)			-	セット不要
65														<Id>	Identification	-	△		-	[ID] 配下にセットする場合、XMLタグをセット [事業体ID]または[個人ID]のいずれかをセット可能
66														<OrgId>	Organisation Identification	-	△		-	[事業体ID] 配下にセットする場合、XMLタグをセット
67														<AnyBIC>	Any BIC	text(11)			Type F	BIC(SWIFTコード)をセット
68														<LEI>	LEI	text(20)			Type F	LEI (Legal Entity Identifier) をセット
69														<Othr>	Other	-	△		-	配下にセットする場合、XMLタグをセット
70														<Id>	Identification	text(35)	△	△	Type A	IDをセット ※事業体IDをセットする場合、必ずセット
71														<SchmeNm>	Scheme Name	-	△		-	[IDの総称] 配下にセットする場合、XMLタグをセット
72														<Cd>	Code	text(4)	△	△	Type G	コード形式のIDをセット （注4） (例) TXID ※事業体IDをセットする場合、必ずセット
73														<Issr>	Issuer	text(35)			Type A	IDを発行した事業体をセット
74														<PrvtId>	Private Identification	-	△		-	[個人ID] 配下にセットする場合、XMLタグをセット
75														<DtAndPlcOfBirth>	Date And Place Of Birth	-	△		-	配下にセットする場合、XMLタグをセット
76														<BirthDt>	Birth Date	date(10)	△	△	-	生年月日(YYYY-MM-DD)をセット ※個人IDをセットする場合、必ずセット
77														<PrvcOfBirth>	Province Of Birth	text(35)			Type A	出生の州をセット
78														<CityOfBirth>	City Of Birth	text(35)	△	△	Type A	出生の都市をセット ※個人IDをセットする場合、必ずセット
79														<CtryOfBirth>	Country Of Birth	text(2)	△	△	Type G	出生国（国コード）をセット ※個人IDをセットする場合、必ずセット

項番	XML タグ													Message Item	属性	必須		繰返 最大 数	使用可能 文字 タイプ (注2)	内容
	階層															タグ	値			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13							
80														<Othr>	Other	-	△		-	配下にセットする場合、XMLタグをセット
81														<Id>	Identification	text (35)	△	△	Type A	IDをセット ※個人IDをセットする場合、必ずセット。 居住国が日本の場合、個人番号（マイナンバー）は セットしないでください。
82														<SchmeNm>	Scheme Name	-	△		-	[IDの総称] 配下にセットする場合、XMLタグをセット
83														<Cd>	Code	text (4)	△	△	Type G	コード形式のIDをセット （注4） （例）TXID ※個人IDをセットする場合、必ずセット。 居住国が日本の場合、「NIDN」 （National Identity Number）はセットしないでください。
84														<Issr>	Issuer	text (35)			Type A	IDを発行した事業体をセット
85														<DbtrAcct>	Debtor Account	-	△		-	[引落口座情報] 配下にセットする場合、XMLタグをセット 内訳1件の場合セット 内訳複数件の場合（注5）参照
86														<Id>	Identification	-	△		-	配下にセットする場合、XMLタグをセット
87														<Othr>	Other	-	△		-	配下にセットする場合、XMLタグをセット
88														<Id>	Identification	text (34)	△	△	Type F	決済方法の引落口座番号をセット ※内訳1件の場合、必ずセット 「引落口座店番（3桁）（前ゼロ埋め） + 引落口座通貨略名（3桁） + 引落口座科目コード（2桁）（「00」普通／「01」当座） + 引落口座番号（7桁）（前ゼロ埋め）」をセット （例）引落口座の店番001、通貨USD、 科目（普通）00、口座番号1234567 の場合 <Id>001USD001234567</Id>
89														<Ccy>	Currency	text (3)			-	セット不要
90														<Prxy>	Proxy	-			-	セット不要
91														<Tp>	Type	-			-	セット不要
92														<Prtry>	Proprietary	text (35)			-	セット不要
93														<UltmtDbtr>	Ultimate Debtor	-	△		-	[真の依頼人（第三者名義人）] 配下にセットする場合、XMLタグをセット <PmtInf>配下（項番93）または、 <CdtTrfTxInf>配下（項番151）のいずれかをセット可能 ※両方セットしたらどちらも取り込まれません
94														<Nm>	Name	text (140)	△	△	Type B	名前をセット ※真の依頼人（第三者名義人）を設定する場合、必ずセット
95														<PstlAdr>	Postal Address	-	△		-	[真の依頼人の住所]（注3） 配下にセットする場合、XMLタグをセット
96														<Dept>	Department	text (70)			Type B	部署をセット
97														<SubDept>	Sub Department	text (70)			Type B	課をセット
98														<StrtNm>	Street Name	text (70)			Type B	町域 / 番地をセット
99														<BldgNb>	Building Number	text (16)			Type B	建物番号をセット
100														<BldgNm>	Building Name	text (35)			Type B	建物名をセット
101														<Flr>	Floor	text (70)			Type B	建物(階)をセット
102														<PstBx>	Post Box	text (16)			Type B	私書箱をセット
103														<Room>	Room	text (70)			Type B	部屋番号をセット
104														<PstCd>	Post Code	text (16)			Type B	郵便番号をセット
105														<TwnNm>	Town Name	text (35)	△	△	Type B	市区町村をセット ※真の依頼人（第三者名義人）を設定する場合、必ずセット
106														<TwnLctnNm>	Town Location Name	text (35)			Type B	区域をセット
107														<DstrctNm>	District Name	text (35)			Type B	地方/郡/地域をセット
108														<CtrySubDvsn>	Country Sub Division	text (35)			Type B	都道府県 / 州をセット
109														<Ctry>	Country	text (2)	△	△	Type G	国名（国コード）をセット ※真の依頼人（第三者名義人）を設定する場合、必ずセット
110														<Id>	Identification	-	△		-	[ID] 配下にセットする場合、XMLタグをセット [事業体ID]または[個人ID]のいずれかをセット可能
111														<OrgId>	Organisation Identification	-	△		-	[事業体ID] 配下にセットする場合、XMLタグをセット
112														<AnyBIC>	Any BIC	text (11)			Type F	BIC (SWIFTコード) をセット
113														<LEI>	LEI	text (20)			Type F	LEI (Legal Entity Identifier) をセット
114														<Othr>	Other	-	△		-	配下にセットする場合、XMLタグをセット
115														<Id>	Identification	text (35)	△	△	Type A	IDをセット ※事業体IDをセットする場合、必ずセット
116														<SchmeNm>	Scheme Name	-			-	[IDの総称] 配下にセットする場合、XMLタグをセット コード形式またはテキスト形式のいずれかをセット可能
117														<Cd>	Code	text (4)			Type G	コード形式のIDをセット （注4） （例）EMPL
118														<Prtry>	Proprietary	text (35)			Type A	テキスト形式のIDをセット （例）Employer Identification Number
119														<Issr>	Issuer	text (35)			Type A	IDを発行した事業体をセット

項番	XML タグ													Message Item	属性	必須		繰返 最大 数	使用可能 文字 タイプ (注2)	内容
	階層															タグ	値			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13							
120														<PrvtId>	Private Identification	-	△		-	【個人ID】 配下にセットする場合、XMLタグをセット
121														<DtAndPlcOfBirth>	Date And Place Of Birth	-	△		-	配下にセットする場合、XMLタグをセット
122														<BirthDt>	Birth Date	date(10)	△	△	-	生年月日(YYYY-MM-DD)をセット ※個人IDをセットする場合、必ずセット
123														<PrvcOfBirth>	Province Of Birth	text(35)			Type A	出生の州をセット
124														<CityOfBirth>	City Of Birth	text(35)	△	△	Type A	出生の都市をセット ※個人IDをセットする場合、必ずセット
125														<CtryOfBirth>	Country Of Birth	text(2)	△	△	Type G	出生国（国コード）をセット ※個人IDをセットする場合、必ずセット
126														<Othr>	Other	-	△		-	配下にセットする場合、XMLタグをセット
127														<Id>	Identification	text(35)	△	△	Type A	IDをセット ※個人IDをセットする場合、必ずセット。 居住国が日本の場合、個人番号（マイナンバー）は セットしないでください。
128														<SchmeNm>	Scheme Name	-			-	【IDの総称】 配下にセットする場合、XMLタグをセット コード形式またはテキスト形式のいずれかをセット可能
129														<Cd>	Code	text(4)			Type G	コード形式のIDをセット（注4） （例）TXID ※居住国が日本の場合、「NIDN」 （National Identity Number）はセットしないでください
130														<Prtry>	Proprietary	text(35)			Type A	テキスト形式のIDをセット （例）Tax Identification Number ※居住国が日本の場合、個人番号（マイナンバー）に 相当する総称はセットしないでください
131														<Issr>	Issuer	text(35)			Type A	IDを発行した事業体をセット
132														<CtryOfRes>	Country Of Residence	text(2)			Type G	居住国（国コード）をセット （住所の国名と居住国が異なる場合）
133														<CdtTrfTxInf>	Credit Transfer Transaction Information	-	○	600	-	XMLタグをセット ※複数の送金明細をセットできます（注1）
134														<PmtId>	Payment Identification	-			-	【受取人宛Ref. No.】 配下にセットする場合、XMLタグをセット
135														<InstrId>	Instruction Identification	text(35)			-	セット不要
136														<EndToEndId>	End To End Identification	text(35)			Type C	受取人宛Ref. No. をセット
137														<UETR>	UETR	text(30)			-	セット不要
138														<Amt>	Amount	-	○		-	【送金金額】 XMLタグをセット 送金金額または【相当額】のいずれかを必ずセット
139														<InstdAmt>	Instructed Amount	decimal(15,3)	△	△	Type E	送金金額で指定する場合、送金通貨と金額をセット ※通貨はタグ内に含めてセット （例）通貨USDで金額12345.60 の場合 <InstdAmt Ccy="USD">12345.60</InstdAmt>
140														<Ccy>	Xml Attribute Currency	text(3)	△	△	Type G	
141														<EqvtAmt>	Equivalent Amount	-	△		-	【相当額】 配下にセットする場合、XMLタグをセット
142														<Amt>	Amount	decimal(15,3)	△	△	Type E	相当額で指定する場合、相当額の通貨と金額をセット ※通貨はタグ内に含めてセット （例）金額1548円貨相当額の場合 <Amt Ccy="JPY">1548</Amt>
143														<Ccy>	Xml Attribute Currency	text(3)	△	△	Type G	
144														<CcyOfTrf>	Currency Of Transfer	text(3)	△	△	Type G	相当額 送金通貨略名（実際の送金通貨）をセット
145														<XchgRateInf>	Exchange Rate Information	-	△		-	【決済方法】 配下にセットする場合、XMLタグをセット 内訳1件の場合セット 内訳複数件の場合セット不要（注5）
146														<UnitCcy>	Unit Currency	text(3)			-	セット不要
147														<XchgRate>	Exchange Rate	decimal(11,10)			-	セット不要
148														<RateTp>	Rate Type	text(4)	△	△	-	相場区分をセット 「SPOT」 SPOT 「AGRD」 予約（CONT） ※内訳1件の場合、必ずセット ただし、円建／外貨（NOEX）はシステムで自動判定するため、 セット不要（引落口座の通貨と送金通貨が同じ場合）
149														<CtrotId>	Contract Identification	text(35)			Type E	予約番号をセット
150														<ChrgBr>	Charge Bearer	text(4)	○	○	-	支払銀行手数料負担区分をセット 「DEBT」 依頼人負担 「SHAR」 受取人負担 「CRED」 全額受取人負担

項番	XML タグ													Message Item	属性	必須		繰返 最大 数	使用可能 文字 タイプ (注2)	内容
	階層															タグ	値			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13							
151														<UltmtDbtr>	Ultimate Debtor	-	△		-	[真の依頼人（第三者名義人）] 配下にセットする場合、XMLタグをセット <PmtInf>配下(項番93)または、 <CdtTrfTxInf>配下(項番151)のいずれかをセット可能 ※両方セットしたらどちらも取り込まれません
152														<Nm>	Name	text(140)	△	△	Type B	名前をセット ※真の依頼人（第三者名義人）を設定する場合、必ずセット
153														<PstlAdr>	Postal Address	-	△		-	[真の依頼人の住所]（注3） 配下にセットする場合、XMLタグをセット
154														<Dept>	Department	text(70)			Type B	部署をセット
155														<SubDept>	Sub Department	text(70)			Type B	課をセット
156														<StrtNm>	Street Name	text(70)			Type B	町域 / 番地をセット
157														<BldgNb>	Building Number	text(16)			Type B	建物番号をセット
158														<BldgNm>	Building Name	text(35)			Type B	建物名をセット
159														<Flr>	Floor	text(70)			Type B	建物(階)をセット
160														<PstBx>	Post Box	text(16)			Type B	私書箱をセット
161														<Room>	Room	text(70)			Type B	部屋番号をセット
162														<PstCd>	Post Code	text(16)			Type B	郵便番号をセット
163														<TwnNm>	Town Name	text(35)	△	△	Type B	市区町村をセット ※真の依頼人（第三者名義人）を設定する場合、必ずセット
164														<TwnLctnNm>	Town Location Name	text(35)			Type B	区域をセット
165														<DstrctNm>	District Name	text(35)			Type B	地方/郡/地域をセット
166														<CtrySubDvsn>	Country Sub Division	text(35)			Type B	都道府県 / 州をセット
167														<Ctry>	Country	text(2)	△	△	Type G	国名（国コード）をセット ※真の依頼人（第三者名義人）を設定する場合、必ずセット
168														<Id>	Identification	-	△		-	[ID] 配下にセットする場合、XMLタグをセット [事業体ID]または[個人ID]のいずれかをセット可能
169														<OrgId>	Organisation Identification	-	△		-	[事業体ID] 配下にセットする場合、XMLタグをセット
170														<AnyBIC>	Any BIC	text(11)			Type F	BIC(SWIFTコード)をセット
171														<LEI>	LEI	text(20)			Type F	LEI (Legal Entity Identifier) をセット
172														<Othr>	Other	-	△		-	配下にセットする場合、XMLタグをセット
173														<Id>	Identification	text(35)	△	△	Type A	IDをセット ※事業体IDをセットする場合、必ずセット
174														<SchmeNm>	Scheme Name	-			-	[IDの総称] 配下にセットする場合、XMLタグをセット コード形式またはテキスト形式のいずれかをセット可能
175														<Cd>	Code	text(4)			Type G	コード形式のIDをセット（注4） （例）EMPL
176														<Prtry>	Proprietary	text(35)			Type A	テキスト形式のIDをセット （例）Employer Identification Number
177														<Issr>	Issuer	text(35)			Type A	IDを発行した事業体をセット
178														<PrvtId>	Private Identification	-	△		-	[個人ID] 配下にセットする場合、XMLタグをセット
179														<DtAndPlcOfBirth>	Date And Place Of Birth	-	△		-	配下にセットする場合、XMLタグをセット
180														<BirthDt>	Birth Date	date(10)	△	△	-	生年月日(YYYY-MM-DD)をセット ※個人IDをセットする場合、必ずセット
181														<PrvcOfBirth>	Province Of Birth	text(35)			Type A	出生の州をセット
182														<CityOfBirth>	City Of Birth	text(35)	△	△	Type A	出生の都市をセット ※個人IDをセットする場合、必ずセット
183														<CtryOfBirth>	Country Of Birth	text(2)	△	△	Type G	出生国（国コード）をセット ※個人IDをセットする場合、必ずセット
184														<Othr>	Other	-	△		-	配下にセットする場合、XMLタグをセット
185														<Id>	Identification	text(35)	△	△	Type A	IDをセット ※個人IDをセットする場合、必ずセット。 居住国が日本の場合、個人番号（マイナンバー）は セットしないでください。
186														<SchmeNm>	Scheme Name	-			-	[IDの総称] 配下にセットする場合、XMLタグをセット コード形式またはテキスト形式のいずれかをセット可能
187														<Cd>	Code	text(4)			Type G	コード形式のIDをセット（注4） （例）TXID ※居住国が日本の場合、「NIDN」 （National Identity Number）はセットしないでください
188														<Prtry>	Proprietary	text(35)			Type A	テキスト形式のIDをセット （例）Tax Identification Number ※居住国が日本の場合、個人番号（マイナンバー）に 相当する総称はセットしないでください
189														<Issr>	Issuer	text(35)			Type A	IDを発行した事業体をセット

項番	XML タグ													Message Item	属性	必須		繰返 最大 数	使用可能 文字 タイプ (注2)	内容	
	階層															タグ	値				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13								
190														<CtryOfRes>	Country Of Residence	text (2)				Type G	居住国（国コード）をセット （住所の国名と居住国が異なる場合）
191														<IntrmyAgt1>	Intermediary Agent1	-	△		-	[經由銀行1件目] 配下にセットする場合、XMLタグをセット	
192														<FinInstnId>	Financial Institution Identification	-	△		-	[經由銀行1件目情報] 配下にセットする場合、XMLタグをセット	
193														<BICFI>	BICFI	text (11)	△	△	Type F	BIC (SWIFTコード) をセット ※經由銀行1件目をセットする場合、必ずセット	
194														<Nm>	Name	text (140)	△	△	Type D	銀行名をセット ※經由銀行1件目をセットする場合、必ずセット	
195														<PstlAdr>	Postal Address	-	△		-	[經由銀行1件目の住所] 配下にセットする場合、XMLタグをセット	
196														<Dept>	Department	text (70)			Type D	部署をセット	
197														<SubDept>	Sub Department	text (70)			Type D	課をセット	
198														<TwnNm>	Town Name	text (35)	△	△	Type D	市区町村をセット ※經由銀行1件目をセットする場合、必ずセット	
199														<Ctry>	Country	text (2)	△	△	Type G	国名（国コード）をセット ※經由銀行1件目をセットする場合、必ずセット	
200														<IntrmyAgt2>	Intermediary Agent2	-	△		-	[經由銀行2件目] 配下にセットする場合、XMLタグをセット	
201														<FinInstnId>	Financial Institution Identification	-	△		-	[經由銀行2件目情報] 配下にセットする場合、XMLタグをセット	
202														<BICFI>	BICFI	text (11)	△	△	Type F	BIC (SWIFTコード) をセット ※經由銀行2件目をセットする場合、必ずセット	
203														<Nm>	Name	text (140)	△	△	Type B	銀行名をセット ※經由銀行2件目をセットする場合、必ずセット	
204														<PstlAdr>	Postal Address	-	△		-	[經由銀行2件目の住所] 配下にセットする場合、XMLタグをセット	
205														<Dept>	Department	text (70)			Type B	部署をセット	
206														<SubDept>	Sub Department	text (70)			Type B	課をセット	
207														<TwnNm>	Town Name	text (35)	△	△	Type B	市区町村をセット ※經由銀行2件目をセットする場合、必ずセット	
208														<Ctry>	Country	text (2)	△	△	Type G	国名（国コード）をセット ※經由銀行2件目をセットする場合、必ずセット	
209														<IntrmyAgt3>	Intermediary Agent3	-	△		-	[經由銀行3件目] 配下にセットする場合、XMLタグをセット	
210														<FinInstnId>	Financial Institution Identification	-	△		-	[經由銀行3件目情報] 配下にセットする場合、XMLタグをセット	
211														<BICFI>	BICFI	text (11)	△	△	Type F	BIC (SWIFTコード) をセット ※經由銀行3件目をセットする場合、必ずセット	
212														<Nm>	Name	text (140)	△	△	Type B	銀行名をセット ※經由銀行3件目をセットする場合、必ずセット	
213														<PstlAdr>	Postal Address	-	△		-	[經由銀行3件目の住所] 配下にセットする場合、XMLタグをセット	
214														<Dept>	Department	text (70)			Type B	部署をセット	
215														<SubDept>	Sub Department	text (70)			Type B	課をセット	
216														<TwnNm>	Town Name	text (35)	△	△	Type B	市区町村をセット ※經由銀行3件目をセットする場合、必ずセット	
217														<Ctry>	Country	text (2)	△	△	Type G	国名（国コード）をセット ※經由銀行3件目をセットする場合、必ずセット	
218														<OdtrAgt>	Creditor Agent	-	○		-	[受取人取引銀行] XMLタグをセット	
219														<FinInstnId>	Financial Institution Identification	-	○		-	[受取人取引銀行情報] XMLタグをセット ・外国向け送金 / 国内の他行口座への送金の場合 BIC (SWIFTコード) を必ずセット (含む当行海外支店への送金) ただし、BIC (SWIFTコード) が存在しない銀行の場合、 各国決済システム別金融機関コードをセット ※BIC (SWIFTコード) と各国決済システム別金融機関コード ともに不明な場合、<BICFI>に「000000000000」（ゼロ11桁） をセットし、[受取人取引銀行の住所]の<TwnNm>と<Ctry> を必ずセット ・国内の当行口座への送金の場合 銀行名 (<Nm>タグ) を、ブランクでタグのみセット ※銀行名 (<Nm>タグ) 以外はセットしないでください	
220														<BICFI>	BICFI	text (11)	△	△	Type F	BIC (SWIFTコード) をセット ※BIC (SWIFTコード) を指定した場合、その他情報 (各国決済システム別金融機関コード・銀行名・住所) より、 BIC (SWIFTコード) を優先します	
221														<ClrSysMmbId>	Clearing System Member Identification	-	△		-	[各国決済システム別金融機関コード] 配下にセットする場合、XMLタグをセット ※決済システムと金融機関コード/ID、 [受取人取引銀行の住所]の<TwnNm>と<Ctry>を必ずセット	
222														<ClrSysId>	Clearing System Identification	-	△		-	配下にセットする場合、XMLタグをセット	
223														<Cd>	Code	text (5)	△	△	Type G	決済システムをセット (注4) (例) ATBLZ	
224														<MmbId>	Member Identification	text (28)	△	△	Type A	金融機関コード/IDをセット	
225														<LEI>	LEI	text (20)			Type F	LEI (Legal Entity Identifier) をセット	
226														<Nm>	Name	text (140)	○	○	Type D	銀行名をセット ※国内の当行口座への送金の場合、ブランク以外を指定した場合も 「三菱UFJ銀行」とセットされます	

項番	XML タグ													Message Item	属性	必須		繰返 最大 数	使用可能 文字 タイプ (注2)	内容	
	階層															タグ	値				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13								
227														<PstIAdr>	Postal Address	-	△			-	[受取人取引銀行の住所] (注3) 配下にセットする場合、XMLタグをセット
228														<Dept>	Department	text (70)				Type D	部署をセット
229														<SubDept>	Sub Department	text (70)				Type D	課をセット
230														<StrtNm>	Street Name	text (70)				Type D	町域 / 番地をセット ※受取人取引銀行の住所をHybrid方式にする場合、セット不可
231														<BldgNb>	Building Number	text (16)				Type D	建物番号をセット ※受取人取引銀行の住所をHybrid方式にする場合、セット不可
232														<BldgNm>	Building Name	text (35)				Type D	建物名をセット ※受取人取引銀行の住所をHybrid方式にする場合、セット不可
233														<Flr>	Floor	text (70)				Type D	建物(階)をセット ※受取人取引銀行の住所をHybrid方式にする場合、セット不可
234														<PstBx>	Post Box	text (16)				Type D	私書箱をセット ※受取人取引銀行の住所をHybrid方式にする場合、セット不可
235														<Room>	Room	text (70)				Type D	部屋番号をセット ※受取人取引銀行の住所をHybrid方式にする場合、セット不可
236														<PstCd>	Post Code	text (16)				Type D	郵便番号をセット
237														<TwnNm>	Town Name	text (35)	△	△		Type D	市区町村をセット ※各国決済システム別金融機関コード、または BIC(SWIFTコード)に「000000000000」(ゼロ11桁)を セットする場合、必ずセット
238														<TwnLctnNm>	Town Location Name	text (35)				Type D	区域をセット
239														<DstrctNm>	District Name	text (35)				Type D	地方/郡/地域をセット
240														<CtrySubDvsn>	Country Sub Division	text (35)				Type D	都道府県 / 州をセット
241														<Ctry>	Country	text (2)	△	△		Type G	国名(国コード)をセット ※各国決済システム別金融機関コード、または BIC(SWIFTコード)に「000000000000」(ゼロ11桁)を セットする場合、必ずセット
242														<AdrLine>	AddressLine	text (70)	△	△	2	Type D	その他住所をセット ※Hybrid方式の場合、必ずセット ※Hybrid方式でセットする場合、以下の項番の住所情報と 住所情報間のカンマ(銀行受付時に自動設定)を含めて 72文字以内であること <Dept> (項番228) <SubDept> (項番229) <PstCd> (項番236) <TwnNm> (項番237) <TwnLctnNm> (項番238) <DstrctNm> (項番239) <CtrySubDvsn> (項番240) <Ctry> (項番241) <AdrLine> (項番242) ※Hybrid方式の利用において、セット不可の住所項目が セットされた場合は、住所項目〔項番228〕～〔項番242〕) についてすべて取り込まれません ※1～2行目のセット内容はスペースなしで連結されて 取り込まれます 2行目を利用する場合は、先頭に半角スペースを セットしてください (例) 「New△York」を1,2行目に分けて入力する場合 1行目 New 2行目 △York
243														<BrnchId>	Branch Identification	-				-	[受取人取引銀行の支店情報] 配下にセットする場合、XMLタグをセット
244														<Id>	Identification	text (35)				Type B	国内の他行口座への送金で 受取人口座の店番がご不明の場合のみ、支店名をセット
245														<Cdtr>	Creditor	-	○			-	[受取人] XMLタグをセット
246														<Nm>	Name	text (140)	○	○		Type D	名前をセット
247														<PstIAdr>	Postal Address	-	○			-	[受取人の住所] (注3) XMLタグをセット
248														<Dept>	Department	text (70)				Type D	部署をセット
249														<SubDept>	Sub Department	text (70)				Type D	課をセット
250														<StrtNm>	Street Name	text (70)				Type D	町域 / 番地をセット ※受取人の住所をHybrid方式にする場合、セット不可
251														<BldgNb>	Building Number	text (16)				Type D	建物番号をセット ※受取人の住所をHybrid方式にする場合、セット不可
252														<BldgNm>	Building Name	text (35)				Type D	建物名をセット ※受取人の住所をHybrid方式にする場合、セット不可
253														<Flr>	Floor	text (70)				Type D	建物(階)をセット ※受取人の住所をHybrid方式にする場合、セット不可
254														<PstBx>	Post Box	text (16)				Type D	私書箱をセット ※受取人の住所をHybrid方式にする場合、セット不可
255														<Room>	Room	text (70)				Type D	部屋番号をセット ※受取人の住所をHybrid方式にする場合、セット不可
256														<PstCd>	Post Code	text (16)				Type D	郵便番号をセット
257														<TwnNm>	Town Name	text (35)	○	○		Type D	市区町村をセット
258														<TwnLctnNm>	Town Location Name	text (35)				Type D	区域をセット
259														<DstrctNm>	District Name	text (35)				Type D	地方/郡/地域をセット
260														<CtrySubDvsn>	Country Sub Division	text (35)				Type D	都道府県 / 州をセット
261														<Ctry>	Country	text (2)	○	○		Type G	国名(国コード)をセット

項番	XML タグ													Message Item	属性	必須		繰返 最大 数	使用可能 文字 タイプ (注2)	内容			
	階層															タグ	値						
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13										
262															<AdrLine>	AddressLine	text (70)	△	△	2	Type D	<div>その他住所をセット ※Hybrid方式の場合、必ずセット</div> <div>※Hybrid方式でセットする場合、以下の項番の住所情報と住所情報間のカンマ（銀行受付時に自動設定）を含めて105文字以内であること</div> <div><Dept> (項番248) <SubDept> (項番249) <PstCd> (項番256) <TwnNm> (項番257) <TwnLctnNm> (項番258) <DstrctNm> (項番259) <CtrySubDvsn> (項番260) <Ctry> (項番261) <AdrLine> (項番262)</div> <div>※Hybrid方式の利用において、セット不可の住所項目がセットされた場合は、住所項目（[項番248]～[項番262]）についてすべて取り込まれません</div> <div>※1～2行目のセット内容はスペースなしで連結されて取り込まれます 2行目を利用する場合は、先頭に半角スペースをセットしてください (例) 「New△York」を1,2行目に分けて入力する場合 (△は半角スペース) 1行目 New 2行目 △York</div>	
263															<Id>	Identification	-				-	[受取人のID] セット不可 (セットする場合は、受取人マスターから登録)	
264															<OrgId>	Organisation Identification	-				-		
265															<AnyBIC>	Any BIC	text (11)				-		
266															<LEI>	LEI	text (20)				-		
267															<Othr>	Other	-				-		
268															<Id>	Identification	text (35)				-		
269															<SchmeNm>	Scheme Name	-				-		
270															<Cd>	Code	text (4)				-		
271															<Prtry>	Proprietary	text (35)				-		
272															<Issr>	Issuer	text (35)				-		
273															<PrvtId>	Private Identification	-				-		
274															<DtAndPlcOfBirth>	Date And Place Of Birth	-				-		
275															<BirthDt>	Birth Date	date (10)				-		
276															<PrvcOfBirth>	Province Of Birth	text (35)				-		
277															<CityOfBirth>	City Of Birth	text (35)				-		
278															<CtryOfBirth>	Country Of Birth	text (2)				-		
279															<Othr>	Other	-				-		
280															<Id>	Other Identification	text (35)				-		
281															<SchmeNm>	Scheme Name	-				-		
282															<Cd>	Code	text (4)				-		
283															<Prtry>	Proprietary	text (35)				-		
284															<Issr>	Issuer	text (35)				-		
285															<CtryOfRes>	Country Of Residence	text (2)				Type G	居住国をセット (住所の国名と居住国が異なる場合)	
286															<CdrAcct>	Creditor Account	-	○			-	[受取人の口座情報] (注6) XMLタグをセット	
287															<Id>	Identification	-	○			-	[受取人の口座ID] XMLタグをセット IBANまたは[IBAN以外のID]のいずれかを必ずセット	
288															<IBAN>	IBAN	text (34)	△	△		Type F	IBAN (International Bank Account Number) を セット	
289															<Othr>	Other	-	△			-	[IBAN以外のID] 配下にセットする場合、XMLタグをセット	
290															<Id>	Identification	text (34)	△	△		Type A、C、E	口座番号またはIDをセット (注6) 使用可能文字タイプは (注2) 参照	
291															<SchmeNm>	Scheme Name	-				-	[IDの総称] 配下にセットする場合、XMLタグをセット コード形式またはテキスト形式のいずれかをセット可能	
292															<Cd>	Code	text (4)				Type G	コード形式のIDをセット (注4) (例) BBAN	
293															<Prtry>	Proprietary	text (35)				Type A	テキスト形式のIDをセット (例) BBAN Identifier	
294															<Issr>	Issuer	text (35)				Type A	IDの発行者をセット	
295															<Tp>	Type	-					-	[受取人の口座情報] セット不可 (セットする場合は、受取人マスターから登録)
296															<Cd>	Code	text (4)					-	
297															<Prtry>	Proprietary	text (35)					-	
298															<Ccy>	Currency	text (3)					-	
299															<Nm>	Name	text (70)					-	
300															<Prxy>	Proxy	-					-	
301															<Tp>	Type	-					-	
302															<Cd>	Code	text (4)					-	
303															<Prtry>	Proprietary	text (35)					-	
304															<Id>	Identification	text (320)					-	

項番	XML タグ													Message Item	属性	必須		繰返 最大 数	使用可能 文字 タイプ (注2)	内容
	階層															タグ	値			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13							
305														<UltmtCdr>	Ultimate Creditor	-	△		-	[真の受取人（受取人以外に存在する場合）] 配下にセットする場合、XMLタグをセット
306														<Nm>	Name	text(140)	△	△	Type B	名前をセット ※真の受取人（受取人以外に存在する場合）を セットする場合、必ずセット
307														<PstIAdr>	Postal Address	-	△		-	[真の受取人の住所]（注3） 配下にセットする場合、XMLタグをセット
308														<Dept>	Department	text(70)			Type B	部署をセット
309														<SubDept>	Sub Department	text(70)			Type B	課をセット
310														<StrtNm>	Street Name	text(70)			Type B	町域 / 番地をセット
311														<BldgNb>	Building Number	text(16)			Type B	建物番号をセット
312														<BldgNm>	Building Name	text(35)			Type B	建物名をセット
313														<Flr>	Floor	text(70)			Type B	建物(階)をセット
314														<PstBx>	Post Box	text(16)			Type B	私書箱をセット
315														<Room>	Room	text(70)			Type B	部屋番号をセット
316														<PstCd>	Post Code	text(16)			Type B	郵便番号をセット
317														<TwnNm>	Town Name	text(35)	△	△	Type B	市区町村をセット ※真の受取人（受取人以外に存在する場合）を セットする場合、必ずセット
318														<TwnLctnNm>	Town Location Name	text(35)			Type B	区域をセット
319														<DstrctNm>	District Name	text(35)			Type B	地方/郡/地域をセット
320														<CtrySubDvsn>	Country Sub Division	text(35)			Type B	都道府県 / 州をセット
321														<Ctry>	Country	text(2)	△	△	Type G	国名（国コード）をセット ※真の受取人（受取人以外に存在する場合）を セットする場合、必ずセット
322														<Id>	Identification	-	△		-	[ID] 配下にセットする場合、XMLタグをセット [事業体ID]または[個人ID]のいずれかをセット可能
323														<OrgId>	Organisation Identification	-	△		-	[事業体ID] 配下にセットする場合、XMLタグをセット
324														<AnyBIC>	Any BIC	text(11)			Type F	事業体BIC（SWIFTコード）をセット ※真の受取人が事業体で、事業体BIC（SWIFTコード）を 保有している場合にセットしてください。
325														<LEI>	LEI	text(20)			Type F	LEI（Legal Entity Identifier）をセット
326														<Othr>	Other	-	△	2	-	[その他のID] 配下にセットする場合、XMLタグをセット 配下を繰り返すことにより、 その他のID(1件目)、(2件目)をセットできます。
327														<Id>	Identification	text(35)	△	△	Type A	IDをセット ※事業体ID（その他のID）をセットする場合、必ずセット
328														<SchmeNm>	Scheme Name	-			-	[IDの総称] 配下にセットする場合、XMLタグをセット コード形式またはテキスト形式のいずれかをセット可能
329														<Cd>	Code	text(4)			Type G	コード形式のIDをセット（注4） (例) TXID
330														<Prtry>	Proprietary	text(35)			Type A	テキスト形式のIDをセット (例) TaxIdentificationNumber
331														<Issr>	Issuer	text(35)			Type A	IDを発行した事業体をセット
332														<PrvtId>	Private Identification	-	△		-	[個人ID] 配下にセットする場合、XMLタグをセット
333														<DtAndPlcOfBirth>	Date And Place Of Birth	-	△		-	配下にセットする場合、XMLタグをセット
334														<BirthDt>	Birth Date	date(10)	△	△	-	生年月日（YYYY-MM-DD）をセット ※個人IDをセットする場合、必ずセット
335														<PrvcOfBirth>	Province Of Birth	text(35)			Type A	出生の州をセット
336														<CityOfBirth>	City Of Birth	text(35)	△	△	Type A	出生の都市をセット ※個人IDをセットする場合、必ずセット
337														<CtryOfBirth>	Country Of Birth	text(2)	△	△	Type G	出生国（国コード）をセット ※個人IDをセットする場合、必ずセット
338														<Othr>	Other	-	△		-	配下にセットする場合、XMLタグをセット
339														<Id>	Identification	text(35)	△	△	Type A	IDをセット ※個人IDをセットする場合、必ずセット。 居住国が日本の場合、個人番号（マイナンバー）は セットしないでください。
340														<SchmeNm>	Scheme Name	-			-	[IDの総称] 配下にセットする場合、XMLタグをセット コード形式またはテキスト形式のいずれかをセット可能
341														<Cd>	Code	text(4)			Type G	コード形式のIDをセット（注4） (例) TXID ※居住国が日本の場合、「NIDN」 (National Identity Number) はセットしないでください
342														<Prtry>	Proprietary	text(35)			Type A	テキスト形式のIDをセット (例) Tax Identification Number ※居住国が日本の場合、個人番号（マイナンバー）に 相当する総称はセットしないでください
343														<Issr>	Issuer	text(35)			Type A	IDを発行した事業体をセット
344														<CtryOfRes>	Country Of Residence	text(2)			Type G	居住国（国コード）をセット (住所の国名と居住国が異なる場合)
345														<InstrForCdrAgt>	Instruction For Creditor Agent	-			-	[連絡欄] 配下にセットする場合、XMLタグをセット
346														<Cd>	Code	text(4)			-	受取人取引銀行宛連絡コードをセット 「PHOB」電話番号 ※電話番号の場合、「PHOB」をセット その他の場合、セット不要
347														<InstrInf>	Instruction Information	text(140)			Type C	受取人取引銀行宛連絡事項をセット

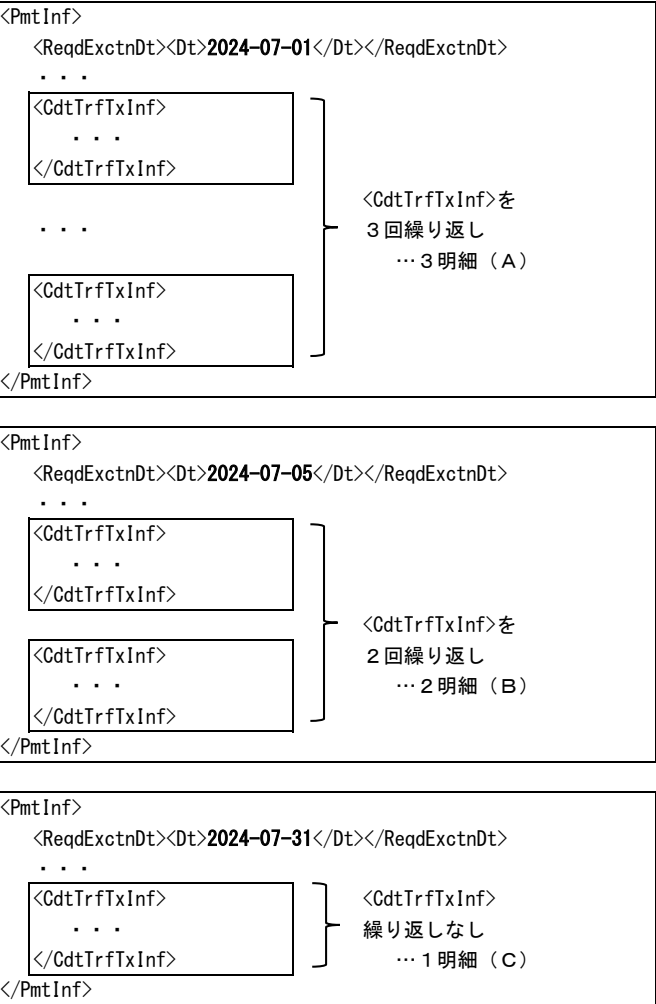
項番	XML タグ													Message Item	属性	必須		繰返最大数	使用可能文字タイプ (注2)	内容
	階層															タグ	値			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13							
348					<InstrForDbtrAgt>									Instruction For Debtor Agent	text(140)				Type A	当行宛取引指定コード、または内訳2件の情報（注5）のいずれかをセット可能 ※当行宛取引指定コードをセットする場合、当行からお客さまにご連絡するコード以外はセットしないでください。
349					<Purp>									Purpose	-	○			-	[送金目的分類/送金目的]（注7） XMLタグをセット ISOコード形式またはテキスト形式の送金目的のいずれかを必ずセット
350					<Cd>									Code	text(4)	△	△		Type G	ISOコード形式の送金目的をセット（注8）
351					<Prtry>									Proprietary	text(35)	△	△		Type C	テキスト形式の送金目的をセット
◆ 送金目的が「貿易」、「仲介貿易」の場合、外為法適法性確認に必要な商品の品目等の情報（<RgltryRptg>タグ）は必須（注9）																				
352					<RgltryRptg>									Regulatory Reporting	-	△		2	-	[各国中央銀行等に報告が必要な法規制等の情報]（注9） XMLタグをセット 各国中央銀行等に報告が必要な法規制等の情報と、外為法適法性確認に必要な商品の品目等の情報をセット
353					<DbtCdtRptgInd>									Debit Credit Reporting Indicator	text(4)	△	△		-	法規制等の適用側をセット 「CREDIT」Credit 「DEBIT」Debit 「BOTH」Both
354					<Authrty>									Authority	-				-	[法規制等の要求者（各国中央銀行等）] 配下にセットする場合、XMLタグをセット
355					<Nm>									Name	text(140)				Type A	法規制等の要求者名（各国中央銀行等）をセット
356					<Ctry>									Country	text(2)				Type G	法規制等の要求者所在国（各国中央銀行所在国）をセット
357					<Dtls>									Details	-	△		2	-	[法規制等の詳細] XMLタグをセット
358					<Tp>									Type	text(35)				Type A	法規制等の種類をセット
359					<Dt>									Date	date(10)				-	法規制等の種類が提示された日付（YYYY-MM-DD）をセット
360					<Ctry>									Country	text(2)				Type G	法規制等の種類を提示した国をセット
361					<Cd>									Code	text(10)				Type A	報告の理由等（コード形式）をセット
362					<Amt>									Amount	decimal(15, 3)				Type E	報告通貨と金額をセット ※通貨はタグ内に含めてセット (例) 通貨USDで金額1548.00 の場合 <Amt Ccy = "USD">1548.00</Amt>
363					<Ccy>									Xml Attribute Currency	text(3)				Type G	
364					<Inf>									Information	text(35)	△	△	10	Type A、E、G	[補足情報] 各国中央銀行等に報告が必要な法規制等の情報をセットする場合、補足情報をセット 使用可能文字タイプは（注2）参照
365					<RmtInf>									Remittance Information	-				-	[依頼人から受取人へのメッセージ] 配下にセットする場合、XMLタグをセット
366					<Ustrd>									Unstructured	text(140)				Type D	受取人宛メッセージをセット
367					<SplmtryData>									Supplementary Data	-	△			-	[個別フォーマット] 配下にセットする場合、XMLタグをセット 以下の場合使用してください ・2件の送金目的それぞれの金額 ・内訳が複数件の各データ詳細（注5） ・社内Ref. No.
368					<Envlp>									Envelope	-	△			-	配下にセットする場合、XMLタグをセット
369					<Document>									Document	-	△			-	[XMLドキュメントルート] 配下にセットする場合、以下の内容をXMLタグにセット (△は半角スペース) <Document△ xmlns="urn:iso:std:iso:20022:tech:xsd:supl.044.001.01">
370					<MtPltDbtAcctsSD1>									Message Root	-	△			-	
371					<FXSplmtryData>									Foreign Exchange Supplementary Data	-	△		20	-	[決済方法（内訳(1)～(20)）]（注5） 配下にセットする場合、XMLタグをセット 配下を繰り返すことにより、内訳を20件までセット可能 内訳1件のみの場合セット不要
372					<DbtrAcct>									Debtor Account	-	△			-	配下にセットする場合、XMLタグをセット
373					<Id>									Identification	-	△			-	配下にセットする場合、XMLタグをセット
374					<Othr>									Other	-	△			-	配下にセットする場合、XMLタグをセット
375					<Id>									Identification	text(34)	△	△		Type F	決済方法の引落口座番号をセット ※内訳が複数件の場合、必ずセット 「引落口座店番(3桁)(前ゼロ埋め) +引落口座通貨略名(3桁) +引落口座科目コード(2桁)（「00」普通／「01」当座） +引落口座番号(7桁)(前ゼロ埋め)」をセット (例) 引落口座の店番001、通貨USD、科目（普通）00、口座番号1234567の場合、 <Id>001USD001234567</Id>
376					<Ccy>									Currency	-				-	セット不要
377					<Amt>									Amount	-	△			-	配下にセットする場合、XMLタグをセット
378					<InstdAmt>									Instructed Amount	decimal(15, 3)	△	△		Type E	内訳金額をセット ※内訳が複数件の場合、必ずセット

項番	XML タグ													Message Item	属性	必須		繰返 最大 数	使用可能 文字 タイプ (注2)	内容
	階層															タグ	値			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13							
379													<XchgRateInf>	Exchange Rate Information	-	△			-	配下にセットする場合、XMLタグをセット
380													<RateTp>	Rate Type	text (4)	△	△			相場区分をセット 「SPOT」 SPOT 「AGRD」 予約 (CONT) ※内訳が複数件の場合、必ずセット ただし、外貨 (NOEX) はシステムで自動判定するため、 セット不要 (引落口座の通貨と送金通貨が同じ場合)
381													<CtrctId>	Contract Identification	text (7)				Type E	予約番号をセット
382													<MultPurp>	Multi Purpose	-	△			-	[送金目的] 配下にセットする場合、XMLタグをセット
383													<Amt>	Amount	-	△		2	-	[送金目的の金額] 配下にセットする場合、XMLタグをセット 配下を繰り返すことにより、1件目の送金目的の金額、 2件目の送金目的の金額をセットできます。 ※送金目的が2件の場合、必ずセット
384													<InstdAmt>	Instructed Amount	decimal (15, 3)	△	△		Type E	送金目的の金額をセット
385													<CustIntrnlRef>	Customer Internal Reference	text (40)				Type C	[送金指定日等] 社内Ref. No. をセット

(注1) 複数の送金明細の数え方とセットイメージ

<PmtInf>タグ(項番44)と<CdtTrfTxInf>タグ(項番133)の繰返しにより、複数の送金明細をセットできます。
送金依頼の明細数は、<CdtTrfTxInf>タグをカウントします。

一度に複数の明細を依頼する場合、同じ送金指定日の明細をまとめて依頼できます。
送金指定日が2024年7月1日の明細3件、2024年7月5日の明細2件、2024年7月31日の明細1件の場合のセット例



ファイルの明細数は
<CdtTrfTxInf>の合計

	3 明細 (A)
	2 明細 (B)
	1 明細 (C)
合計	6 明細

<PmtInf>を
3 回繰返し

(注2) 使用可能文字タイプについて

項目によって使用できる文字が異なります。以下のタイプ別使用可能文字をご確認のうえ、ご使用ください。

Type	英字（半角）	数字（半角）	記号（半角）（※1）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
Type A	A～Z、a～z	0～9	/	-	?	:	()	.	,	'	+																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									</

(※1) 下表の予約文字をセットする場合、実体参照でセットしてください。読み込み時に変換されます。

予約文字	実体参照
<	<
&	&
>	>
"	"

(※2) 金額項目のみ記号が使用できます。
(※3) 小文字でセットした英字は、大文字に変換されます。

項番290「口座番号またはID」の使用可能文字タイプ

項番290 の <Id> タグは、セットする内容によって使用可能文字タイプが異なります。

項番	タグ	内容	パターン	セット内容	使用可能文字タイプ
290	<Id>	口座番号またはID	外国向け送金 / 国内の他行口座への送金の場合	口座番号 （国内の他行口座への送金で受取人口座の店番がお分りの場合、 店番 + 口座番号）	Type C
				その他のID	Type A
			国内の当行口座への送金の場合	当行支店コード + 科目 + 口座番号	Type E

項番364「補足情報」の使用可能文字タイプ

項番364 の <Inf> タグは、セットする内容によって使用可能文字タイプが異なります。

項番	タグ	内容	パターン	セット内容		使用可能 文字タイプ
364	<Inf>	補足情報	各国中央銀行等に報告が必要な 法規制等の情報	補足情報		Type A
			外為法適法性確認に必要な 商品の品目等の情報	商品の品目		Type A
				原産地	原産地ISO国コード(2桁)	Type G
				船積地域	船積地域ISO国コード(2桁)	Type G
					船積地域都市名	Type A
				仕向地	仕向地ISO国コード(2桁)	Type G
					仕向地都市名	Type A
				国際収支項目番号		Type E
				許可等	許可番号	Type A
			許可日付(YYYYMMDD)		Type E	

(注3) 「住所の入力例」については、BizSTATION画面上「ヘルプメニュー」の「Q&A」から、「よくあるご質問」参照
(注4) BizSTATION画面右上の「ヘルプメニュー」-「操作マニュアル」-「各種コード・番号一覧」の「ISO20022 External Code一覧」参照

(注5) 決済方法を分割して内訳を複数指定する場合

次の2パターンいずれかの方法で、内訳をセットしてください。

- パターン① 個別フォーマット<FXSplmtryData> (Foreign Exchange Supplementary Data) (項番371) を利用する (内訳2件以上20件までセット可能です)。
パターン② 当行宛取引指定コード<InstrForDbtrAgt> (Instruction For Debtor Agent) (項番348) を利用する (内訳2件のみ可能です)。
内訳をセットする場合、当行宛取引指定コードはご指定いただけません。

- ※以下に該当する場合、決済方法を分割することはできません。
- ・送金通貨が“JPY(日本円)”の場合
 - ・送金金額を相当額で指定した場合
 - ・クロス取引の場合

セット内容

パターン①

<FXSplmtryData> (項番371) に内訳件数分繰り返しセットします。内訳2件以上20件までセット可能です。

項番	タグ	内容	セット内容
85～88	<DbtrAcct>	-	セット不要
{			
133	<CdtTrfTxInf>	-	XMLタグをセット
138	<Amt>	[送金金額]	XMLタグをセット
139	<InstAmt>	送金金額	送金通貨と金額をセット ※通貨はタグ内に含めてセット (例) 通貨EURで金額9876.00 の場合 <InstAmt Ccy="EUR">9876.00</InstAmt>
140	<Ccy>	送金金額の通貨略名	
141～144	<EqvtAmt>	-	セット不要
145～149	<XchgRateInf>	-	セット不要
{			
348	<InstrForDbtrAgt>	-	セット不要
{			
367	<SplmtryData>	-	XMLタグをセット
368	<Envlp>	-	XMLタグをセット
369	<Document>	-	XMLタグをセット
370	<MitplDbtAcctsSD1>	-	XMLタグをセット
371	<FXSplmtryData>	-	XMLタグをセット
372	<DbtrAcct>	-	XMLタグをセット
373	<Id>	-	XMLタグをセット
374	<Othr>	-	XMLタグをセット
375	<Id>	引落口座番号	「引落口座店番(3桁)(前ゼロ埋め) +引落口座通貨略名(3桁) +引落口座科目コード(2桁) (「00」普通／「01」当座) +引落口座番号(7桁)(前ゼロ埋め)」をセット (例) 引落口座の店番001、通貨JPY、 科目 (普通) 00、口座番号1234567 の場合 <Id>001JPY001234567</Id>
376	<Ccy>	-	内訳 (1) セット不要
377	<Amt>	-	XMLタグをセット
378	<InstAmt>	内訳金額	内訳金額をセット (例) 送金金額9876.00のうち、内訳金額(1)が 5555.00 の場合 <InstAmt>5555.00</InstAmt>
379	<XchgRateInf>	-	XMLタグをセット
380	<RateTp>	相場区分	相場区分をセット 「SPOT」 SPOT 「AGRD」 予約 (CONT) ※外貨 (NOEX) はシステムで自動判定するため、 セット不要 (引落口座の通貨と送金通貨が同じ場合)
381	<CtrctId>	予約番号	予約番号をセット
371	<FXSplmtryData>	-	XMLタグをセット
372	<DbtrAcct>	-	XMLタグをセット
373	<Id>	-	XMLタグをセット
374	<Othr>	-	XMLタグをセット
375	<Id>	引落口座番号	「引落口座店番(3桁)(前ゼロ埋め) +引落口座通貨略名(3桁) +引落口座科目コード(2桁) (「00」普通／「01」当座) +引落口座番号(7桁)(前ゼロ埋め)」をセット (例) 引落口座の店番001、通貨JPY、 科目 (普通) 00、口座番号3456789 の場合 <Id>001JPY003456789</Id>
376	<Ccy>	-	内訳 (2) セット不要
377	<Amt>	-	XMLタグをセット
378	<InstAmt>	内訳金額	内訳金額をセット (例) 送金金額9876.00のうち、内訳金額(2)が 4321.00 の場合 <InstAmt>4321.00</InstAmt>
379	<XchgRateInf>	-	XMLタグをセット
380	<RateTp>	相場区分	相場区分をセット 「SPOT」 SPOT 「AGRD」 予約 (CONT) ※外貨 (NOEX) はシステムで自動判定するため、 セット不要 (引落口座の通貨と送金通貨が同じ場合)
381	<CtrctId>	予約番号	予約番号をセット
以降、必要な件数分371～381番を繰り返し			

パターン②

■引落口座を1つ利用するか、2つ利用するかでセット方法が変わります

・1つの口座を利用する場合、

送金金額は<InstdAmt> (項番139)に、引落口座情報は<DbtrAcct> (項番85)に、内訳は<InstrForDbtrAgt> (項番348)にセットします。

(1口座のセット例)

通貨USDで金額12,000	内訳(1):	内訳金額7,000、相場区分CONT、予約番号1400220
引落口座001JPY普通0001112	内訳(2):	内訳金額5,000、相場区分CONT、予約番号1400221

```

<DbtrAcct>
  <Id>
    <Othr>
      <Id>001JPY000001112</Id>
    </Othr>
  </Id>
</DbtrAcct>

<CdtTrfTxInf>
  <Amt>
    <InstdAmt Ccy="USD">12000.00</InstdAmt>
  </Amt>
  <InstrForDbtrAgt>MU-RA, 7000.00, USD, AGRD, 1400220n5000.00, USD, AGRD, 1400221</InstrForDbtrAgt>
</CdtTrfTxInf>
  
```

・2つの口座を利用する場合、

送金金額は<InstdAmt> (項番139)に、引落口座情報と内訳は<InstrForDbtrAgt> (項番348)にセットします。<DbtrAcct> (項番85)はセット不要です。

(2口座のセット例)

通貨USDで金額30,000	内訳(1):	引落口座001JPY普通0001112、内訳金額20,000、相場区分CONT、予約番号1400565
	内訳(2):	引落口座999USD当座0123456、内訳金額10,000、相場区分NOEX、予約番号なし

```

<CdtTrfTxInf>
  <Amt>
    <InstdAmt Ccy="USD">30000.00</InstdAmt>
  </Amt>
  <InstrForDbtrAgt>MU-AC, 001JPY000001112, 20000.00, USD, AGRD, 1400565n999USD010123456, 10000.00, USD, </InstrForDbtrAgt>
</CdtTrfTxInf>
  
```

■<InstrForDbtrAgt>タグの区切りについて

口座指定方法によって、下記表の項目を","(カンマ)で区切り、内訳(1)、内訳(2)の順にセットする必要があります。

引落口座(店番、口座通貨、科目、口座番号)は","(カンマ)で区切らずセットします。

1口座を引落口座とする場合、引落口座とその後の","(カンマ)はセット不要です。(*)

内訳(1)と内訳(2)の区切りは"n"をセットします。

項目	内訳(1)									内訳1,2の区切	内訳(2)							
	(固定文言)	店番	口座通貨	科目	口座番号	内訳金額	送金通貨	相場区分	予約番号		店番	口座通貨	科目	口座番号	内訳金額	送金通貨	相場区分	予約番号
桁数	-	3	3	2	7	15	3	4	7	-	3	3	2	7	15	3	4	7
1口座	MU-RA	セット不要				7000.00	USD	AGRD	1400220	n	セット不要				5000.00	USD	AGRD	1400221
2口座	MU-AC	001	JPY	00	0001112	20000.00	USD	AGRD	1400565	n	999	USD	01	0123456	10000.00	USD	ブランク	ブランク
カンマ区切りの位置	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑		↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	カンマ				カンマ(*)	カンマ	カンマ	カンマ	カンマ			カンマ	カンマ	カンマ	カンマ	カンマ	カンマ	カンマ

※ 内訳(1)の予約番号がブランク(相場区分がSPOTまたはNOEX)の場合、","(カンマ)に"n"が続きます

(例) 通貨USDで金額8,000	内訳(1):	内訳金額3,000、相場区分SPOT、予約番号なし
1つの口座を利用	内訳(2):	内訳金額5,000、相場区分CONT、予約番号1400789
<InstrForDbtrAgt>MU-RA, 3000.00, USD, SPOT, n5000.00, USD, AGRD, 1400789</InstrForDbtrAgt>		

■<InstrForDbtrAgt>タグ (項番348) セット内容詳細については以下の通りです

項目	最大桁数	セット内容
(固定文言)	-	固定文言をセット 「MU-RA」 引落口座を1つ利用 「MU-AC」 引落口座を2つ利用
引落口座	店番	3
	口座通貨	3
	科目	2
	口座番号	7
内訳金額	15	内訳金額をセット ※ 記号, (カンマ) は不可
送金通貨	3	送金通貨略称をセット
相場区分	4	相場区分をセット 「SPOT」 SPOT 「AGRD」 予約(CONT) ※外貨(NOEX)はセットなし
予約番号	7	予約番号をセット

(注6) 受取人の口座情報のセット内容

受取人の口座情報は、Creditor Account <CdtrAcct> (項番286) にセットします。
パターンにより、同じ項番のタグでもセット内容が異なります。下記の通りセットしてください。

セット内容

No.	パターン	項番	タグ	内容	セット内容
1	外国向け送金 / 国内の他行口座への送金の場合 * 口座情報の種類により、セット内容が異なります ①: 口座番号 ②: IBAN ③: その他のID	286	<CdtrAcct>	[受取人の口座情報]	XMLタグをセット
		287	<Id>	[受取人の口座ID]	XMLタグをセット
		288	<IBAN>	IBAN (International Bank Account Number)	①セット不要 ②IBAN (International Bank Account Number) をセット ③セット不要
		289	<Othr>	[IBAN以外のID]	XMLタグをセット
		290	<Id>	口座番号またはID	①外国向け送金の場合 口座番号をセット (注2) 国内の他行口座への送金の場合 店番 (3桁) + “-” + 口座番号 (7桁) をセット (注2) (例) XXX-1234567 ※受取人口座の店番がご不明の場合は <Id> (項番244) に支店名、当項目に口座番号 (7桁) をセット ②セット不要 ③その他のIDをセット (注2)
		291	<SchmeNm>	[IDの総称]	XMLタグをセット
		292	<Cd>	コード形式のID	①セット不要 ②セット不要 ③コード形式のIDをセット (注4) (例) BBAN
		293	<Prtry>	テキスト形式のID	①セット不要 ②セット不要 ③テキスト形式のIDをセット (例) BBANIdentifier
2	国内の当行口座への送金の場合	294	<Issr>	IDの発行者	①セット不要 ②セット不要 ③IDの発行者をセット
		286	<CdtrAcct>	[受取人の口座情報]	XMLタグをセット
		287	<Id>	[受取人の口座ID]	XMLタグをセット
		288	<IBAN>	-	セット不要
		289	<Othr>	[IBAN以外のID]	XMLタグをセット
		290	<Id>	店番、科目、口座番号	「当行支店コード (下3桁) + 科目 (2桁) (「00」普通 / 「01」当座) + 口座番号 (7桁)」をセット (注2) (例) 当行支店コード001、科目 (普通) 00、 口座番号1234567の場合、 <Id>001001234567</Id>
		291	<SchmeNm>	-	セット不要
		292	<Cd>	-	セット不要
		293	<Prtry>	-	セット不要
		294	<Issr>	-	セット不要

(注7) Purpose <Purp> のセット例

送金目的分類により、設定する内容が異なります。下記の通りセットしてください。

- ・送金目的が2件の場合、<Prtry>に2件の内容を記号 / (スラッシュ) で区切ってセット (<Cd>に2件セットできません)
- ・<Prtry>は記号 / (スラッシュ) 込みで最大35桁まで
- ・「送金目的」のデータ内容に記号 / (スラッシュ) は使用不可
- ・2種類の分類を組み合わせる場合、指定順に制約はありません (No. 7~9はセット例ですが、逆順でもセット可能です)

※送金目的が2件の場合、Multi Purpose <MultPurp> (項番382) で送金目的の金額をセットする必要があります

No.	送金目的分類		項番	タグ	内容	セット内容 (△は半角スペース1個を示す)
	1 件目	2 件目				
1	貿易		349	<Purp>	[送金目的分類/送金目的]	XMLタグをセット
			350	<Cd>	-	セット不要
			351	<Prtry>	テキスト形式の送金目的	"IMPORT"をセット
2	仲介貿易		349	<Purp>	[送金目的分類/送金目的]	XMLタグをセット
			350	<Cd>	-	セット不要
			351	<Prtry>	テキスト形式の送金目的	"INTERMEDIARY△TRADE"をセット
3	貿易外取引 (含む資本取引)		349	<Purp>	[送金目的分類/送金目的]	XMLタグをセット
			350	<Cd>	ISOコード形式の送金目的	ISOコード形式 (注8) またはテキスト形式で送金目的をセット
			351	<Prtry>	テキスト形式の送金目的	使用しないXMLタグはセット不要
4	貿易	貿易	349	<Purp>	[送金目的分類/送金目的]	XMLタグをセット
			350	<Cd>	-	セット不要
			351	<Prtry>	テキスト形式の送金目的	"IMPORT/IMPORT"をセット
5	仲介貿易	仲介貿易	349	<Purp>	[送金目的分類/送金目的]	XMLタグをセット
			350	<Cd>	-	セット不要
			351	<Prtry>	テキスト形式の送金目的	"INTERMEDIARY△TRADE"を1件のみセット ※複数の場合でも記号 / (スラッシュ) を使用せず1つのみセット
6	貿易外取引 (含む資本取引)	貿易外取引 (含む資本取引)	349	<Purp>	[送金目的分類/送金目的]	XMLタグをセット
			350	<Cd>	-	セット不要
			351	<Prtry>	テキスト形式の送金目的	「テキスト形式/テキスト形式」または 「ISOコード形式/ISOコード形式」(注8) でセット ※ファイルアップロード時には、下記いずれの例の場合でも送金内容入力 画面の送金目的1件目および2件目の直接入力欄にセットされます (例1) 「テキスト形式/テキスト形式」でセットする場合 <Prtry>Royalties/Tax Payment</Prtry> (例2) 「ISOコード形式/ISOコード形式」でセットする場合 <Prtry>ROYA/TAXS</Prtry>
7	貿易	仲介貿易	349	<Purp>	[送金目的分類/送金目的]	XMLタグをセット
			350	<Cd>	-	セット不要
			351	<Prtry>	テキスト形式の送金目的	"IMPORT/INTERMEDIARY△TRADE"をセット
8	貿易	貿易外取引 (含む資本取引)	349	<Purp>	[送金目的分類/送金目的]	XMLタグをセット
			350	<Cd>	-	セット不要
			351	<Prtry>	テキスト形式の送金目的	"IMPORT"に続けて 2件目の内容をセット (例) <Prtry>IMPORT/Royalties</Prtry>
9	仲介貿易	貿易外取引 (含む資本取引)	349	<Purp>	[送金目的分類/送金目的]	XMLタグをセット
			350	<Cd>	-	セット不要
			351	<Prtry>	テキスト形式の送金目的	"INTERMEDIARY△TRADE"に続けて 2件目の内容をセット (例) <Prtry>INTERMEDIARY△TRADE/Royalties</Prtry>

(注8) BizSTATION画面右上の「ヘルプメニュー」-「操作マニュアル」-「各種コード・番号一覧」の「ISO送金目的コード一覧」参照

(注9) RegulatoryReporting <RgltryRptg> のセット内容

各国中央銀行等に報告が必要な法規制等の情報および、外為法適法性確認に必要な商品の品目等の情報をセットします。
受取人取引銀行の所在国現地規制により、セットが必要な通知事項がございます。詳細は、ホームページをご参照ください。

セット内容

No.	パターン	項番	タグ	内容	セット内容
1	各国中央銀行等に報告が必要な 法規制等の情報を セットする場合 ※外為法適法性確認に必要な 商品の品目等の情報を セットしない場合、 No. 2、3は不要	352	<RgltryRptg>	[各国中央銀行等に報告が必要な法規制等の情報]	XMLタグをセット
		353	<DbtCdtRptgInd>	法規制等の適用側	"CRED"、"DEBT"、"BOTH"のいずれかをセット
		354	<Authrty>	[法規制等の要求者（各国中央銀行等）]	XMLタグをセット
		355	<Nm>	法規制等の要求者名（各国中央銀行等）	法規制等の要求者名をセット
		356	<Ctry>	法規制等の要求者所在国（各国中央銀行所在国）	法規制等の要求者所在国の国コード（2桁）をセット
		357	<Dtls>	[法規制等の詳細]	XMLタグをセット
		358	<Tp>	法規制等の種類	法規制等の種類をセット
		359	<Dt>	法規制等の種類が提示された日付	法規制等の種類が提示された日付（YYYY-MM-DD）をセット
		360	<Ctry>	法規制等の種類を提示した国	法規制等の種類を提示した国の国コード（2桁）をセット
		361	<Cd>	報告の理由等（コード形式）	報告の理由等（コード形式）をセット
		362	<Amt>	報告金額	報告通貨と金額をセット ※通貨はタグ内に含めてセット （例）通貨USDで金額1548.00 の場合 <Amt Ccy = "USD">1548.00</Amt>
		363	<Ccy>	報告金額の通貨略名	
		364	<Inf>	[補足情報]	補足情報をセット（注2） 最大10個まで繰り返しセットできます。 セットした内容はすべて連結して取り込みます。
2	送金目的1件目の 外為法適法性確認に必要な商品の 品目等の情報を セットする場合 ※各国中央銀行等に報告が 必要な法規制等の情報を セットしない場合、 No. 1は不要 ※送金目的2件目の 外為法適法性確認に必要な 商品の品目等の情報を セットしない場合、 No. 3は不要	352	<RgltryRptg>	[外為法適法性確認に必要な商品の品目等の情報]	XMLタグをセット
		353	<DbtCdtRptgInd>	-	"DEBT"をセット
		354	<Authrty>	-	セット不要
		355	<Nm>	-	セット不要
		356	<Ctry>	-	セット不要
		357	<Dtls>	[商品の品目等の情報]	XMLタグをセット
		358	<Tp>	-	セット不要
		359	<Dt>	-	セット不要
		360	<Ctry>	-	セット不要
		361	<Cd>	-	セット不要
		362	<Amt>	-	セット不要
		363	<Ccy>	-	セット不要
		364	<Inf>	[各情報の内容]	※ 詳細は「送金目的分類別セット表」参照
3	送金目的2件目の 外為法適法性確認に必要な商品の 品目等の情報を セットする場合 ※各国中央銀行等に報告が 必要な法規制等の情報を セットしない場合、 No. 1は不要	357	<Dtls>	[商品の品目等の情報]	XMLタグをセット
		358	<Tp>	-	セット不要
		359	<Dt>	-	セット不要
		360	<Ctry>	-	セット不要
		361	<Cd>	-	セット不要
		362	<Amt>	-	セット不要
		363	<Ccy>	-	セット不要
		364	<Inf>	[各情報の内容]	※ 詳細は「送金目的分類別セット表」参照

送金目的分類別セット表

送金目的分類により、<Inf>に設定する内容が異なります。下表の通りセットしてください。

- ・貿易、仲介貿易の場合、送金目的分類は必ずセット
- ・貿易、仲介貿易の場合、商品の品目は必ずセット
- ・送金目的が「輸入代金」「商品代金」「仲介貿易代金」の場合、原産地・船積地域の国コードは必ずセット
- ・送金目的が「仲介貿易代金」の場合、仕向地の国コードは必ずセット
- ・船積地域が中国・韓国・ロシアの場合、国コードと都市名を必ずセット
- ・貿易外取引(含む資本取引)で国際収支項目番号と許可等をセットしない場合、<DtIs>タグ配下は省略可能
(ただし、送金目的が2件で、1件目が貿易外取引(含む資本取引)の場合は、省略はできません。
国際収支項目番号や許可等をセットしない場合でも、送金目的分類に“NON△TRADE”をセットしてください。)

項番364「各情報の内容」の使用可能文字タイプは(注2)をご参照ください。

送金目的分類	項番	タグ	内容	セット内容 (△は半角スペース1個を示す)
貿易	357	<DtIs>	[商品の品目等の情報]	XMLタグを必ずセット
	364	<Inf>	[各情報の内容]送金目的分類	“IMPORT”を必ずセット
		<Inf>	[各情報の内容]商品の品目	“ITEM△”に続けて、商品の品目(最大22桁)を必ずセット (例)<Inf>ITEM△VEGETABLES</Inf>
		<Inf>	[各情報の内容]原産地	“ORGN△”に続けて、原産地の国コード(2桁)を必ずセット (例)<Inf>ORGN△US</Inf>
		<Inf>	[各情報の内容]船積地域	“LOAD△”に続けて、船積地域の国コード(2桁)△都市名(最大27桁)をセット ※船積地域の国コードは必ずセット 船積地域の都市名は、船積地域の国コードが中国・韓国・ロシアの場合、必ずセット (例)<Inf>LOAD△US△LOSANGELES</Inf>
		<Inf>	[各情報の内容]仕向地	“DEST△”に続けて、仕向地の国コード(2桁)△都市名(最大27桁)をセット(任意) (例)<Inf>DEST△US△LOSANGELES</Inf>
		<Inf>	[各情報の内容]許可等	“LCNS△”に続けて、許可番号(最大20桁)/許可日付(YYYYMMDD)をセット(任意) ※許可番号と許可日付の間は、記号 / (スラッシュ) (例)<Inf>LCNS△LICENCE△NO△123456789/20241023</Inf>
仲介貿易	357	<DtIs>	[商品の品目等の情報]	XMLタグを必ずセット
	364	<Inf>	[各情報の内容]送金目的分類	“INTERMEDIARY△TRADE”を必ずセット
		<Inf>	[各情報の内容]商品の品目	“ITEM△”に続けて、商品の品目(最大22桁)を必ずセット (例)<Inf>ITEM△VEGETABLES</Inf>
		<Inf>	[各情報の内容]原産地	“ORGN△”に続けて、原産地の国コード(2桁)を必ずセット (例)<Inf>ORGN△US</Inf>
		<Inf>	[各情報の内容]船積地域	“LOAD△”に続けて、船積地域の国コード(2桁)△都市名(最大27桁)をセット ※船積地域の国コードは必ずセット 船積地域の都市名は、船積地域の国コードが中国・韓国・ロシアの場合、必ずセット (例)<Inf>LOAD△US△LOSANGELES</Inf>
		<Inf>	[各情報の内容]仕向地	“DEST△”に続けて、仕向地の国コード(2桁)△都市名(最大27桁)をセット ※仕向地の国コードは必ずセット (例)<Inf>DEST△US△LOSANGELES</Inf>
		<Inf>	[各情報の内容]国際収支項目番号	“IMF△071”をセット(任意)
貿易外取引 (含む資本取引)	357	<DtIs>	[商品の品目等の情報]	配下にセットする場合、XMLタグをセット (送金目的2件目をセットする場合、送金目的1件目のXMLタグを必ずセット)
	364	<Inf>	[各情報の内容]送金目的分類	“NON△TRADE”をセット (送金目的2件目をセットする場合、送金目的1件目の“NON△TRADE”を必ずセット)
		<Inf>	[各情報の内容]国際収支項目番号	“IMF△”に続けて、国際収支項目番号※をセット ※国際収支項目番号は、下3桁(1000番台は4桁) ※3千万円相当額超の送金は、「支払又は支払の受領に関する報告書」の提出が必要です。 BizSTATIONで報告書を作成する場合は、セットを推奨します。 (例)<Inf>IMF△1001</Inf>
		<Inf>	[各情報の内容]許可等	“LCNS△”に続けて、許可番号(最大20桁)/許可日付(YYYYMMDD)をセット(任意) ※許可番号と許可日付の間は、記号 / (スラッシュ) (例)<Inf>LCNS△LICENCE△NO△123456789/20241023</Inf>

具体的な記述例

(例) 外為法適法性確認に必要な商品の品目等の情報が、
送金目的1件目の情報が、仲介貿易で、原産地：韓国、船積地：ソウル、仕向地：ベトナム
送金目的2件目の情報が、貿易外取引(含む資本取引)

```
<RgltryRptg>  
  <DbtCdtRptgInd>DEBT</DbtCdtRptgInd>  
  <DtIs>  
    <Inf>INTERMEDIARY TRADE</Inf>  
    <Inf>ITEM CUP</Inf>  
    <Inf>ORGN KR</Inf>  
    <Inf>LOAD KR SEOUL</Inf>  
    <Inf>DEST VN</Inf>  
    <Inf>IMF 071</Inf>  
    <Inf>LCNS LICENCE NO 123456789/20241023</Inf>  
  </DtIs>  
  <DtIs>  
    <Inf>NON TRADE</Inf>  
    <Inf>IMF 1001</Inf>  
  </DtIs>  
</RgltryRptg>
```